

V 調査票

問4 あなたは、今後の暮らしの中で、どのような点に力を入れていきたいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

1 仕事（家事、学業）	9 家族との団らん
2 知識や教養	10 近所との付き合い
3 貯蓄	11 友人や知人との付き合い
4 趣味やスポーツ	12 子育てや子どもの教育
5 ボランティア活動	13 健康づくり
6 衣・食生活の充実	14 その他（ ）
7 住生活の改善、充実	15 わからない
8 環境にやさしいライフスタイル	

[県政への要望について]

問5 県では、皆様のご理解とご協力を得ながら、「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」をめざして様々な仕事をしています。あなたが、県政に対して、特に力を入れてほしいことは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

1 学校教育の充実	20 雇用の安定と勤労者の福祉
2 青少年の健全育成	21 住宅・宅地対策
3 家庭教育の充実	22 資源エネルギー対策
4 社会教育の充実	23 下水道の整備
5 文化の振興	24 公園・緑地・河川の整備
6 スポーツ・レクリエーション施策の充実	25 公共交通ネットワークの整備
7 NPO・ボランティア活動の促進	26 道路の整備
8 広聴・広報の充実	27 地域情報化の推進
9 国際化の推進	28 防災対策
10 子育て・少子化対策	29 防犯対策
11 高齢者福祉対策	30 交通安全対策
12 心身障害者対策	31 消費生活対策
13 医療対策	32 自然保護・環境保全対策
14 保健対策	33 循環型社会の推進(リサイクル・廃棄物対策)
15 男女共同参画の推進	34 行財政改革
16 農林業の振興	35 “とちぎ”ブランド力の強化
17 食料の安定供給の確保・食の安全確保	36 その他（ ）
18 商工業の振興	37 わからない
19 観光の振興	

[文化・芸術活動について]

問6 あなたが日ごろ行っている文化・芸術活動（鑑賞を含む）は、どのようなものですか。

次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---|---|
| 1 | 文学、音楽、絵画、陶芸、写真、演劇、舞踊などの芸術活動 |
| 2 | 映画、漫画、アニメーション、CGなどのメディア芸術活動 |
| 3 | 雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊などの伝統的芸能活動 |
| 4 | 講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱などの芸能活動 |
| 5 | 茶道、華道、書道、食文化、和洋裁、盆栽、園芸、囲碁、将棋などの文化活動 |
| 6 | 年中行事、伝統工芸、伝統芸能などの地域の伝統的文化の保存・継承に関する活動 |
| 7 | 文化遺産の保護・活用に関する活動 |
| 8 | その他（ ） |
| 9 | 何も行っていない |

[スポーツ活動について]

問7 あなたは、この1年間にどの程度運動やスポーツ（※）を行いましたか。次の中から1つ選んでください。

※ 運動やスポーツには、ウォーキング（散歩、ぶらぶら歩き、一駅歩きなど）、階段昇降（2アップ3ダウンなど）、ジョギング、水泳、体操（ラジオ体操、エアロビクスなど）、室内運動器具を使ってする運動、レクリエーションスポーツ（フライングディスク、スポーツチャンバラなど）、ゲートボール、登山、ゴルフ、釣り、サイクリングのほか、子どもとの体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすことなどを含みます。

- | | | | |
|---|------------------|---|------------------|
| 1 | 週に3日以上（年151日以上） | 4 | 3か月に1～2日（年4～11日） |
| 2 | 週に1～2日（年51～150日） | 5 | 年に1～3日 |
| 3 | 月に1～3日（年12～50日） | 6 | 運動やスポーツを行わなかった |

[住んでいる地域について]

問8 あなたは、住んでいる地域にこれからも住みたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|---|-----------|
| 1 | そう思う |
| 2 | ややそう思う |
| 3 | あまりそう思わない |
| 4 | そう思わない |
| 5 | どちらともいえない |

問9 今後も住んでいる地域に住み続けていくためには、どのようなことが大切だと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1 飲食店や商業施設が多い | 9 道路や公園、上下水道などの公共施設が整備されている |
| 2 文化や芸術に親しめる環境が整っている | 10 電車やバスなどの移動手段が整っている |
| 3 スポーツや運動に取り組める環境が整っている | 11 情報通信インフラが整っている |
| 4 レジャー・娯楽施設が多い | 12 自然災害が少ない |
| 5 自治会などの地域コミュニティが充実している | 13 犯罪が少ない |
| 6 子育て・教育環境が充実している | 14 自然が豊かで水や空気がきれい |
| 7 働く場所が多い | 15 その他 () |
| 8 医療や福祉サービスが充実している | 16 特になし |

【社会貢献活動について】

問10 あなたは、この1年間に社会貢献活動(※)に参加しましたか。また、今後参加したいと思いませんか。次の中から1つ選んでください。

※ 社会貢献活動とは、例えば、募金、寄附、プルタブ・エコキャップなどの物品収集、公園清掃などの活動、ボランティアやNPO(非営利活動団体)活動、コミュニティ活動、自治会、育成会などの地域活動などをいいます。

- | |
|---|
| 1 参加した。また今後も参加したい |
| 2 参加したが、今後参加するかどうかわからない |
| 3 参加したが、今後参加するつもりはない |
| 4 参加していないが、過去に参加したことがあり、今後参加したい |
| 5 参加していないが、過去に参加したことがあり、今後参加するかどうかわからない |
| 6 参加していないが、過去に参加したことがあり、今後参加するつもりはない |
| 7 今まで参加したことはないが、今後参加したい |
| 8 今まで参加したことはなく、今後も参加するかどうかわからない |
| 9 今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない |

【県政に関する情報の入手方法の把握について】

問11 あなたは、県の事業や催し、案内などの情報をどのような方法でお知りになりますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| 1 広報紙「とちぎ県民だより」 | 6 新聞 |
| 2 テレビ | 7 ポスターやチラシ |
| 3 ラジオ | 8 その他 () |
| 4 県ホームページ | 9 県の情報は知らない |
| 5 SNS (LINE、Twitter、Facebook 等) | |

問12 あなたは、県のどのような情報を知りたいですか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 県事業の内容や進捗状況 | 5 県の歴史や文化、伝統工芸 |
| 2 申請や届出などの事務手続の情報 | 6 県の観光・レジャー情報 |
| 3 各種調査結果や統計資料 | 7 防災・災害情報 |
| 4 県の行事や催しなどのお知らせ | 8 その他 () |

【栃木県への愛着と誇りについて】

問13 あなたは、「栃木県」に対してどの程度愛着を感じていますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1 とても愛着がある | 4 あまり愛着がない |
| 2 やや愛着がある | 5 まったく愛着がない |
| 3 どちらでもない | |

(問13で選択肢「1」、「2」を選んだ方のみお答えください)

→問13-1 あなたが愛着を感じる理由は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

- | |
|----------------------------|
| 1 地元の祭りや行事に参加したから |
| 2 家庭や学校で地域の良さを教えられたから |
| 3 郷土の歴史や文化が素晴らしいと感じるから |
| 4 他の地域に住んでみて栃木県の良さに気づいたから |
| 5 住み慣れているから |
| 6 人と人とのつながりを感じるから |
| 7 環境や食事が自分に合っているから |
| 8 テレビ番組や新聞で栃木県が取り上げられたから |
| 9 県外の友人・知人から栃木県のことをほめられたから |
| 10 県内の観光地を訪れたから |
| 11 県の特産品を食べたり飲んだりしたから |
| 12 栃木県出身の人が活躍した場面を見たから |
| 13 その他 () |
| 14 特に理由がない、理由を考えたことがない |

(問13で選択肢「4」、「5」を選んだ方のみお答えください)

→問13-2 あなたが愛着を感じない理由は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 他県に誇れるものがないから | 5 人と人とのつながりを感じられないから |
| 2 栃木県のことをあまり知らないから | 6 他県の出身だから |
| 3 県ではなく市や町への愛着が強いから | 7 その他 () |
| 4 生活が不便だから | 8 特に理由がない、理由を考えたことがない |

問14 あなたが栃木県の魅力として自慢できるものは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 山・川・湖などの自然 | 11 郷土料理やご当地グルメなどの食 |
| 2 温泉・宿泊施設 | 12 人のやさしさやおもてなし |
| 3 公園やレジャー施設 | 13 方言・なまり |
| 4 商店街や商業施設 | 14 住みやすさ・生活環境 |
| 5 博物館・美術館などの文化施設 | 15 都心へのアクセスの良さ |
| 6 祭や伝統芸能・イベント | 16 ご当地キャラクター |
| 7 景観や街並み | 17 プロスポーツやスポーツ選手 |
| 8 歴史文化遺産 | 18 栃木県出身の著名人・有名人 |
| 9 伝統工芸品 | 19 その他 () |
| 10 農産物 | 20 特にない |

[SDGs (エスディーズ) について]

問15 あなたは、SDGs (エスディーズ) という言葉を知っていますか。次の中から 1つ 選んでください。

- | |
|-----------------------|
| 1 知っている |
| 2 知らない (今回の調査で初めて知った) |

(問15で選択肢「1」を選んだ方のみお答えください)

→問15-1 SDGs (エスディーズ) について、どのようなことを知っていますか。次の中から いくつでも 選んでください。

- | |
|---|
| 1 国連で決められた2030年を期限とする世界共通の目標である |
| 2 SDGsを表すロゴ・アイコンがある |
| 3 17のゴール(目標)がある |
| 4 ゴール(目標)を達成するための169のターゲットがある |
| 5 経済、社会、環境の3側面が調和した、持続可能で誰一人取り残さない社会の実現を目指している |
| 6 ゴール(目標)の達成に向けて、行政、企業、NPO、個人一人ひとりに至るまで、あらゆる主体の行動が求められている |
| 7 17のゴール(目標)の内容を知っている |

(参考) SDGsのロゴ・アイコン



問16 行政、県民、企業、NPO等、あらゆる主体がSDGs(エスディージーズ)に対する理解を深め、その理念を踏まえて行動していくことが重要となっています。今後、SDGs(エスディージーズ)に対する理解や取組を促進していくためには、どのような方法が有効だと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | メディアやホームページ、パンフレットなどを活用してSDGsの認知度を高める |
| 2 | 学校教育などを通じてSDGsの考え方を広める |
| 3 | SDGsへの理解を深める講演会や研修などを行う |
| 4 | SDGsの取組の実践につながる具体的な事例を紹介する |
| 5 | SDGsの推進に向けて企業や団体などの連携や協働を強化する |
| 6 | SDGsに関する先進的な取組を支援する |
| 7 | その他 () |



**[第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び
第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の開催について]**

問17 あなたは、2022年に「いちご一会とちぎ国体」及び「いちご一会とちぎ大会」が栃木県で開催されることを知っていますか。次の中から1つ選んでください。

- | | | | |
|---|---------------------|---|----------|
| 1 | どちらも知っている | 4 | どちらも知らない |
| 2 | 「いちご一会とちぎ国体」だけ知っている | | |
| 3 | 「いちご一会とちぎ大会」だけ知っている | | |

(問17で選択肢「1」～「3」を選んだ方のみお答えください)

→問17-1 あなたは、両大会が栃木県で開催されることを、どのような広報手段で知りましたか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---|----------------------------------|
| 1 | ポスター、チラシ、のぼり旗等の掲示物 |
| 2 | ツイッター、ユーチューブ等のSNS、ホームページ、インターネット |
| 3 | 映画館、テレビ、ラジオ、新聞等のメディア広告 |
| 4 | 駅、バス、タクシー等の交通広告 |
| 5 | 県や市町の広報誌や回覧板等 |
| 6 | その他 () |
| 7 | わからない |

問18 両大会を盛り上げていくためには、選手や競技役員以外にも1人でも多くの方のご参加、ご協力が必要です。あなたは、選手や競技役員以外でどのような形で参加、協力できると思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1 運営に関するボランティア（案内、受付、大会運営など）
- 2 情報支援に関するボランティア（手話や筆談などを行う）
- 3 いちご一会募金（募金や寄附を行う）
- 4 いちご一会花育て隊（地域の花壇などに植栽を行う）
- 5 環境美化活動（競技場周辺の清掃活動などを行う）
- 6 応援、観戦者
- 7 その他（ ）
- 8 参加、協力できることはない
- 9 わからない

【地域防災について】

問19 あなたの家庭では、災害に対してどのような備えをしていますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 消火器の設置 | 8 感震ブレーカ（※）の設置・点検 |
| 2 火災警報器の設置 | 9 避難経路や避難場所、避難所の確認 |
| 3 家具の転倒防止対策 | 10 県や市などの防災メールへの登録 |
| 4 ガラスの飛散防止対策 | 11 自宅付近の危険箇所の把握 |
| 5 飲料水や食料の備蓄 | 12 その他（ ） |
| 6 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などの準備 | 13 特に何もしていない |
| 7 非常持ち出し用品の衣類や毛布などの準備 | |

※ 感震ブレーカとは、地震の揺れをセンサーが感知し、あらかじめ設定しておいた震度以上の場合に電力の供給を遮断する器具をいいます。

問20 あなたは、災害の際に必要な情報について、どのようなことを知っていますか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1 高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保等（5段階の警戒レベル）の意味
- 2 自宅近くの避難所と安全な避難経路
- 3 自宅が土砂災害警戒区域に含まれているかどうか
- 4 自宅が浸水想定区域に含まれているかどうか
- 5 災害用伝言ダイヤルの番号や使い方
- 6 特にない

問21 あなたは、県や市町、自治会、企業などが行っている防災訓練に参加したことがありますか。また、今後参加したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 参加したことがあります、また参加したい
- 2 参加したことはあるが、また参加したいとは思わない
- 3 参加したことはないが、機会があれば今後参加したい
- 4 参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない

[男女平等意識について]

問22 あなたは、現在、社会全体の中で、男女の地位はどの程度平等になっていると思いますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 男性の方が優遇されている
- 2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている
- 3 平等になっている
- 4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている
- 5 女性の方が優遇されている
- 6 わからない

問23 あなたは、「男は外で働き、女は家庭を守るべき」との考え方について、どのように思いますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 どちらかといえば反対
- 4 反対
- 5 わからない

問24 あなたは、現在、働く場において、男女の地位はどの程度平等になっていると思いますか。次の中から1つ選んでください。（現在働いていない方も、イメージでお答えください。）

- 1 男性の方が優遇されている
- 2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている
- 3 平等になっている
- 4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている
- 5 女性の方が優遇されている
- 6 わからない

[男女間の暴力について]

問25 あなたは、「夫や妻・恋人など親しい間柄にある男女間の暴力(※)」(DV＝ドメスティック・バイオレンス)について、経験したり見聞きしたりしたことがありますか。次の中からいくつでも選んでください。

※ 暴力には、身体的暴力(なぐる、ける、物を投げつける等)のみならず、心理的攻撃(人格を否定するような暴言、交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する、長時間無視するなどの精神的な嫌がらせ等)、経済的圧迫(生活費を渡さない、貯金を勝手に使われる等)、性的強要(性的な行為を強要される、避妊に協力しない等)なども含まれます。

- 1 暴力を受けて相談したことがある
- 2 暴力を受けたが相談しなかった
- 3 自分が暴力を行ったことがある
- 4 身近に暴力を受けた人がいる
- 5 暴力を受けた人から相談されたことがある
- 6 身近にはいないが、友人や、テレビ、新聞、インターネットなどで、DVについて聞いたことがある
- 7 経験したり見聞きしたりしたことはない

問26 男女間の暴力を防止するために重要だと思う対策を次の中からいくつでも選んでください。

- 1 男性に対してDVについて意識啓発を行う
- 2 女性に対してDVについて意識啓発を行う
- 3 被害者が早期に相談できるよう身近な相談窓口を増やしたり相談窓口の案内を行う
- 4 メディアを活用して、DV防止の広報・普及啓発活動を行う
- 5 学校・大学で児童・生徒・学生に暴力を防止するための教育を行う
- 6 家庭で子どもに暴力を防止するための教育を行う
- 7 加害者への罰則を強化する
- 8 加害者に対して暴力を繰り返さないようカウンセリングや更生プログラムを実施する
- 9 被害者を発見しやすい立場にある関係者(警察官、医療従事者、教師など)に研修や啓発を行う
- 10 その他 ()
- 11 特にない

【とちぎの元気な森づくり県民税について】

問27 森林には、様々な働きがあります。あなたが特に重要だと考える森林の働きはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

- 1 生活に必要な木材や燃料チップ、きのこなどを供給する働き
- 2 水資源を蓄える働き
- 3 洪水などの災害を防止する働き
- 4 野生動植物の生息の場としての働き
- 5 空気をきれいにしたり、騒音を和らげるなど環境を快適に保つ働き
- 6 自然に親しみ、癒やしや安らぎの場としての働き
- 7 自然と人との関わりを学ぶなどの教育の場としての働き
- 8 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
- 9 その他 ()
- 10 わからない

問28 栃木県では、「とちぎの元気な森づくり県民税」を活用して、本県の森林を元気な姿で将来へ引き継いでいくための様々な取組を行っています。

「とちぎの元気な森づくり県民税」の取組の中で、あなたが特に重要と思うものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

- 1 森林の若返りを進めるため、皆伐後の植栽や下草刈り、獣害対策などへの支援をすること
- 2 手入れのできない針葉樹林を管理の容易な広葉樹林へ転換していくこと
- 3 通学路等の見通しを良くしたり、野生獣を人里に近付けないようにするため、身近な里山林の整備を支援すること
- 4 里山林で活動するボランティアの育成や、地域での森づくり活動等への支援をすること
- 5 所有者や境界が不明な森林を適正に管理していく仕組みをつくること
- 6 森林の働きや「とちぎの元気な森づくり県民税」の取組を普及啓発すること
- 7 わからない

【地域のつながり・住民同士の支え合いについて】

問29 あなたは現在、ご近所（隣近所など）の方とどのような関係ですか。次の中から1つ選んでください。

- 1 家族構成や人となりなどもよく知っていて、親しく付き合っている
- 2 顔と名前が分かり挨拶をする程度である
- 3 ほとんど、もしくは全く付き合っていない

問30 日常生活で困ったときに、家族・親族以外で相談できるところ（相手）はどこ（誰）ですか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 知人・友人 | 7 福祉サービス事業者（社会福祉法人、NPO法人等） |
| 2 隣近所の人 | 8 学校の教員（卒業後を含む） |
| 3 民生委員・児童委員 | 9 職場の上司・同僚 |
| 4 班長・自治会長 | 10 その他（SNSを含む） |
| 5 社会福祉協議会 | 11 相談できるところ（相手）はない |
| 6 市役所・町役場（子育て支援センターや地域包括支援センター等の相談窓口を含む） | |

問31 高齢者や障害のある方、子育て中の方などが日常生活を送る上で、どのような住民同士の支え合いによるサービス・活動が必要だと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| 1 見守りや声かけ | 6 サロンのような気軽に集い交流できる場所の運営 |
| 2 話し相手 | 7 災害など緊急時の手助け（安否確認、避難所への誘導など） |
| 3 買い物や病院へ行く場合の送迎 | 8 その他（ ） |
| 4 日常生活のちょっとした手伝い（電球の交換、ゴミ出し、家事掃除など） | 9 特になし |
| 5 食事の提供などの配食サービス | |

【生活習慣等や健康意識について】

問32 新型コロナウイルス感染症拡大前と現在を比較して、心身の状態に変化はありましたか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 体重の増加 | 5 気分の落ち込み |
| 2 体重の減少 | 6 記憶力の低下 |
| 3 筋力の低下 | 7 その他（ ） |
| 4 ストレスの増大 | 8 特になし |

問33 新型コロナウイルス感染症拡大前と現在を比較して、生活面で変化はありましたか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 運動不足 | 6 医療機関への通院控え |
| 2 食生活の乱れ | 7 人との交流の減少 |
| 3 たばこを吸う本数の増加 | 8 その他（ ） |
| 4 飲酒量の増加 | 9 特になし |
| 5 睡眠の質の低下 | |

問34 コロナ禍において、現在、心身の健康づくりのために意識して取り組んでいることはありますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1 ウォーキング | 6 お酒の量を減らす |
| 2 ジョギング | 7 十分な睡眠を取る |
| 3 1・2以外の運動（自宅での軽いストレッチや体操等を含む） | 8 人との交流（電話やビデオ通話等での交流を含む） |
| 4 健康面に配慮した食事（減塩、野菜を多く食べる等） | 9 健康情報の収集 |
| 5 たばこを吸う本数を減らす、禁煙を始める | 10 その他（ ） |
| | 11 特に何もしていない |

問35 あなたは、何歳まで健康で長生きしたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

【参考】本県の平均寿命（2015年調査） 男性 80.10年、女性 86.24年

本県の健康寿命（※）（2016年調査） 男性 72.12年、女性 75.73年

※「健康寿命」とは、寝たきりになったり、介護が必要になるなど、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のことを言います。

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1 59歳以下 | 5 75～79歳 | 9 95～99歳 |
| 2 60～64歳 | 6 80～84歳 | 10 100歳以上 |
| 3 65～69歳 | 7 85～89歳 | |
| 4 70～74歳 | 8 90～94歳 | |

【里親制度について】

問36 あなたは、「里親制度」（※）についてどの程度知っていますか。次の中から1つ選んでください。

※ 里親制度とは、児童福祉法に基づき、虐待、貧困、保護者の疾病等により家庭での生活が出来なくなり公的な保護が必要となった子どもを、都道府県等からの委託を受けて自らの家庭で養育する制度です。

- | |
|---|
| 1 「里親制度」という言葉を聞いたことがあり、制度の内容も詳しく理解している |
| 2 「里親制度」という言葉を聞いたことがあり、制度の内容はおおよそ理解している |
| 3 「里親制度」という言葉は聞いたことがあるが、制度の内容はよく分からない |
| 4 「里親制度」という言葉は聞いたことがない |

（問36で選択肢「1」～「3」を選んだ方のみお答えください）

→ 問36-1 里親制度を知ったきっかけは何ですか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 新聞、テレビ等の報道で目にして | 4 身近に里親・里子がいたため |
| 2 テレビドラマ・映画等で目にして | 5 その他（ ） |
| 3 自治体の広報誌等で目にして | |

問37 あなたは実際に里親として登録したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 登録したい | 3 登録したくはないが、間接的な支援はしたい |
| 2 登録したいが、現時点では難しい | 4 登録したくない |

問38 今後、里親として登録する方を増やしていくには、どのような社会的支援があるとよいと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 身近な広報の充実 | 4 里親手当等金銭面での支援の充実 |
| 2 マスメディア等での広報の充実 | 5 その他 () |
| 3 養育に関するサポートの充実 | |

[食の安全・安心について]

問39 あなたは、食品の安全性について、不安を感じていますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1 大いに感じている | 3 あまり感じていない |
| 2 多少は感じている | 4 全く感じていない |

(問39で選択肢「1」、「2」を選んだ方のみお答えください)

→ 問39-1 あなたは、食品の安全性のどのような部分について不安を感じていますか。次の中から4つまで選んでください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 食中毒 | 10 遺伝子組換え食品 |
| 2 食品添加物 | 11 輸入食品 |
| 3 いわゆる「健康食品」 | 12 BSE (牛海綿状脳症) |
| 4 放射性物質 | 13 高病原性鳥インフルエンザ |
| 5 重金属 (カドミウム・水銀など) | 14 体細胞クローン牛・豚 |
| 6 残留農薬 | 15 家畜等の医薬品 |
| 7 食物アレルギー | 16 環境ホルモン (内分泌かく乱物質) |
| 8 賞味期限・消費期限 | 17 その他 () |
| 9 原産地 | |

問40 あなたは、食の安全に関する正しい知識や情報を得られていると感じていますか。次の中から1つ選んでください。

- | |
|--------------|
| 1 大いに得られている |
| 2 多少は得られている |
| 3 あまり得られていない |
| 4 全く得られていない |

問41 あなたが、県から特に発信して欲しい内容は何か。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 食中毒の種類や予防方法 | 8 行政が実施している検査業務 |
| 2 食品添加物のルールや安全性 | 9 食中毒事件や違反食品の情報について |
| 3 残留農薬のルールや安全性 | 10 農畜水産物の安全性について |
| 4 遺伝子組換え食品のルールや安全性 | 11 食物アレルギーについて |
| 5 食品表示のルールや安全性 | 12 いわゆる「健康食品」について |
| 6 HACCPについて | 13 放射性物質に関する知識について |
| 7 行政が実施している監視指導 | 14 その他 () |

[食に関する意識と実践について]

問42 あなたがお米や野菜、果物などの生鮮食品を購入する際、国産や県産など産地を確認し選んで購入しますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|------------------------|-----------|
| 1 確認し、必ず国産品や県産品を購入する | 4 確認しない |
| 2 確認し、なるべく国産品や県産品を購入する | 5 その他 () |
| 3 確認するが、産地を気にせず購入する | |

問43 あなたは、田植えやいちご狩り、乳搾りなどの農業体験をしたことがありますか。次の中から1つ選んでください。

- | |
|--------------------|
| 1 今までに複数回体験したことがある |
| 2 今までに1回体験したことがある |
| 3 1回も体験したことがない |

[グリーン・ツーリズムに関する情報発信について]

問44 農村地域でグリーン・ツーリズム(※)(以下、GT)を楽しむ(楽しんだことがない方は楽しみたくなる)ためには、施設やイベント情報に加えて、どのような情報が必要ですか。次の中からいくつでも選んでください。

※ GTとは、農山漁村地域で、農産物直売所での購買や農村レストランでの地産地消、農家民宿での宿泊、農作物の収穫などの農業体験等を楽しむことです。

- | |
|---|
| 1 農村地域の見栄えするスポット情報 |
| 2 GTを提供している農村地域の人の思い等、農村地域でどのような人と交流できるのかがわかる情報 |
| 3 過去にGTを体験したことがある人の感想等の情報 |
| 4 アウトドア体験ができる等、目的別の情報 |
| 5 複数の体験ができる周遊ルート情報 |
| 6 農村地域の歴史や郷土料理等の周辺情報 |
| 7 その他 () |

問45 どのような場合に農村地域に繰り返し訪れてみたいと考えますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | |
|--|
| 1 何度でも訪れたい特定のG T提供施設等がある |
| 2 一定の農村地域内にG Tを提供する施設等が多くあり、地域内周遊ができる |
| 3 一定の農村地域内にはG Tを提供する施設等はないが観光資源と連携したツアー等、地域内周遊ができる |
| 4 一定の農村地域内にはG Tを提供する施設等はないが他地域と連携したツアー等、地域間周遊ができる |
| 5 その他 () |

【犯罪と治安対策について】

問46 県内の治安は、この5～6年の間にどう変わりましたか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|------------|------------|
| 1 かなり良くなった | 4 少し悪くなった |
| 2 少し良くなった | 5 かなり悪くなった |
| 3 変わらない | 6 わからない |

問47 あなたは、どのような犯罪に不安を感じますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 子供に対する犯罪 | 9 暴走族による犯罪 |
| 2 女性に対する犯罪 | 10 家に侵入する強盗、窃盗犯罪 |
| 3 高齢者に対する犯罪 | 11 屋外でのひったくりなど強盗、窃盗犯罪 |
| 4 オレオレ詐欺を始めとする特殊詐欺事件 | 12 薬物(危険ドラッグも含む)乱用事件 |
| 5 金融機関、コンビニ等に対する強盗事件 | 13 インターネット利用犯罪 |
| 6 少年による凶悪、粗暴事件 | 14 その他 () |
| 7 外国人による犯罪 | 15 特になし |
| 8 暴力団による犯罪 | |

問48 あなたが、交番や駐在所の警察官に特に力を入れてほしい活動は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1 パトロール活動 | 6 地域で発生した事件の検挙 |
| 2 交番、駐在所における在所活動 | 7 交通違反の取締り |
| 3 巡回連絡などで家庭などを訪問し、住民の意見や要望を聞く活動 | 8 防犯講話、交通講話などの開催 |
| 4 交番前や交差点などに立っての警戒活動 | 9 防犯ボランティア活動への参加や支援 |
| 5 事件・事故の発生や被害防止のアドバイスなどの広報 | 10 その他 () |
| | 11 特になし |

問49 交通事故を抑止する上で、あなたはどのような対策が効果的だと思いますか。次の中から
いくつでも選んでください。

- 1 年齢や対象に応じた交通安全教育
- 2 家庭や職場で取り組む交通事故防止活動
- 3 地域の実情に応じた広報活動と交通安全情報の提供
- 4 飲酒運転や無免許運転などの悪質・危険な違反の取締り
- 5 自転車利用者に対する交通安全指導
- 6 交通事故の発生実態に応じた取締り
- 7 地域の交通情勢に応じた交通規制の見直し
- 8 生活道路における速度抑制対策
- 9 運転免許証の自主返納者に対する支援事業の強化
- 10 自動ブレーキ等が搭載された「安全運転サポート車」の普及促進
- 11 その他 ()
- 12 わからない

[あなたご自身やご家族について]

最後に、お答えいただいたことを統計的に分析するため、あなたご自身やご家族についてお答えください。

F 1 あなたの性別は。

1 男性	2 女性
------	------

F 2 あなたの年齢は、次の中のどれに当てはまりますか。

1 18歳～19歳	3 30歳～39歳	5 50歳～59歳	7 65歳～69歳
2 20歳～29歳	4 40歳～49歳	6 60歳～64歳	8 70歳以上

F 3 あなたの職業は、次の中のどれに当てはまりますか。

(自営・家族従業)		(勤めている)		(無職)	
1 農林漁業	2 商工サービス業・自由業	3 管理職・事務職 ・専門技術職	4 労務職	5 家事	6 その他の無職 ・学生

F 4 あなたの家計を主に支えているのはあなたですか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

(F 4で選択肢「2」を選んだ方のみお答えください)

→ F 4-1 あなたの家計を主に支えている方のご職業は、次の中のどれに当てはまりますか。

(自営・家族従業)		(勤めている)		(無職)
1 農林漁業	2 商工サービス業・自由業	3 管理職・事務職・専門技術職	4 労務職	5 その他の無職

F 5 あなたのご家族には、65歳以上の方がいらっしゃいますか。あなた自身も含めてお答えください。

1 いる	2 いない
------	-------

F 6 あなたは、栃木県でお生まれになりましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

F 7 あなたは、栃木県に通算して何年お住まいですか。

1 1年未満	4 5年～9年
2 1年～2年	5 10年～19年
3 3年～4年	6 20年以上

F 8 現在、あなたのご住居は、次の中のどれに当たりますか。

1 持家の一戸建	5 民間の賃貸アパート・マンション
2 持家の集合住宅（分譲マンションなど）	6 社宅・官舎
3 借家の一戸建	7 その他
4 公社・公営の賃貸住宅	()

F 9 あなたがお住まいの周囲の環境は、次の中のどれに当たりますか。

1 農山村	3 商店街
2 住宅地	4 その他 ()

F 10 あなたがお住まいの地域は、次の中のどれに当たりますか。

1 県北地域（日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町）
2 県央地域（宇都宮市、鹿沼市、真岡市、上三川町、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、壬生町）
3 県南地域（足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、野木町）

F 11 あなたのご住所は、次の中のどれに当たりますか。

1 宇都宮市	2 宇都宮市以外の市	3 町
--------	------------	-----

◎長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。お手数ですが、添付の返信用封筒（切手不要）に入れて、6月15日（火）までにご投函ください。